

うらじゃ第21回 ボランティアの声



裏方として
うらじゃに関わる中で、様々な立場、世代の方と一つの大きな祭りを作り上げるやりがい、喜びを感じました。
これからもうらじゃが市民の皆さんに愛される祭りであることを願っています。

山崎



うらじゃというお祭りを通して、多くの人と出会いました。この出会いすべてあってよかったと感じています。うらじゃがすべての人にとって、素晴らしいお祭りになれば良いと思います。

谷口



うらじゃは人を豊かにするお祭りである。
うらじゃに関わってそう感じました。地域を盛り上げるため、踊り子、裏方、観客がいっしょになって祭りを作る。そんな活動を通して、人と人の繋がりがいかに貴重で大切かを感じましたし、なによりうらじゃがある岡山が大好きになりました。人と人の繋がりで作られるそんなうらじゃは最高のお祭りです。

中島



学生生活を送るだけでは、味わえない責任感があったり、貴重な体験・繋がりがあり、充実した生活を送ることが出来ました。

杉山



第50回 岡山ブロック大会 6月29日(日) まなび広場にいみ

6月29日、まなび広場にいみ(新見市)で、第50回岡山ブロック大会が開催され、行きバスでの若干のアトラクションの後、53人の青年会議所メンバーが新見の地を訪れました。

岡山の各地青年会議所からメンバーが集まり、また岡山からは若林昭吾先輩、岡崎正裕先輩、吉村武大先輩、横部武宜先輩といった歴代ブロック会長経験された先輩方も駆けつける中で、50回目という節目の回の式典は、「ROCK YOU(魂をふるわせろ)」というスローガンのもと執り行われました。開会式の鈴森理事長登場時には岡山青年会議所メンバーが一斉に「フルスロットル!」の掛け声で会場を鼓舞いたしました。次年度の会長候補者と会場候補地を決める重要な大会で、岡山ブロック協議会へ出向している吉田副会長はじめとするメンバーが大活躍していました。

式典終了後には、「戦後教育の転換」と題する徳育フォーラムが開催され、学校法人森教育学園理事長・森靖喜氏の講演から、教育を通じて情操豊かな人間性を養うことの重要性を学びました。

恒例の大懇親会にも多数のメンバーが参加し、他青年会議所も一体となって絆を深めることができました。

渉外委員会 副委員長 難波 秀明



サマーコンファレンス 7月19日(土)~20日(日) パシフィコ横浜

7月19日、20日横浜の地にてサマーコンファレンスが開催されました。例年ではパシフィコ横浜にて全てのセミナーが行われていましたが、今回は会場を7箇所に分けるという設定でした。

また、事前に例会にてセミナー情報をお知らせしましたので、岡山青年会議所メンバーには目的意識を持ってサマーコンファレンスに臨んでいただけました。

19日の夜には横浜青年会議所メンバーの店である「海風季」において出向者支援LOMナイトが開催されました。

日本青年会議所および中国地区協議会へ出向されている方々の今年度上半期までの活動に対して、LOMをあげて慰労・激励いたしました。また、出向者からの活動報告を聞きLOMメンバーも出向に対する意欲を高めました。

20日の「たくましい国」日本創造フォーラムにおいては安倍内閣総理大臣をお招きし、満席の会場にて約30分間の貴重な講演をいただきました。

渉外委員会 副委員長 佐伯 和哉



特別会員・現役会員合同例会 9月18日(木) 岡山プラザホテル

2014年度特別会員・現役会員合同例会が開催されました。例会では鈴森理事長、久松次年度理事長予定者の後に特別会員 古市大蔵 代表世話人(株式会社トミヤコーポレーション 代表取締役会長)にご挨拶をいただき、その後、本年度の事業経過をスクリーンで報告させていただきました。

また、懇親会が始まると中島博先輩(ナカシマホールディングス株式会社 代表取締役会長)はじめとされますたくさんの特別会員とお話させていただく機会と、現役メンバーは張り切って挨拶に回っていました。

途中、久松理事長予定者を筆頭とする次年度の岡山青年会議所を引っ張る理事構成予定メンバーが紹介され、新理事は緊張の面持ちで挨拶をしていました。

その後、後期入会の新会員によるアトラクションが披露されました。小豆島外周を自転車で一周した新会員同士の絆の旅をVTRで紹介して、最後はステージ上で絆のピラミッドを披露して、盛大な拍手を浴びていました。

最後は参加者全員で肩を組んで、恒例の「若い我ら」を大熱唱して、会の幕が閉じました。

総務委員会 副委員長 高見 宣哉
副委員長 綾田 里江

